

＜実施概要＞

1 趣 旨

人格を形成するうえで重要な時期にある中学生が、学校生活や家庭生活などを通じて、日頃考えていることや実践していることを発表することにより、中学生自身が社会性や自主性を培うとともに、青少年の健全育成に対する市民の理解を深める。

2 主 催

豊田市青少年健全育成推進協議会

3 後 援

豊田市・豊田市教育委員会・豊田市PTA連絡協議会・豊田市子ども会育成連絡協議会

4 協 力

豊田市青少年育成アドバイザー会

5 募集対象

豊田市立中学校及び特別支援学校中学部在校生

6 意見文の内容

- (1) 社会や世界に向けての意見、将来への希望や提案など
- (2) 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど
- (3) テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会のさまざまなできごとに対する意見や感想、提言など

以上、3つの中のいずれかに該当し、心に思い、考えていることや感じていることなどを、中学生らしい自由でユニークな発想で、飾り気のない言葉でまとめたもの

7 募集期間

令和4年3月8日（火）～令和4年4月28日（木）

8 応募の状況

豊田市立中学校合計28校から5,591点の応募があった。

9 審査日程

(1) 第1次審査（作品審査）

令和4年5月17日（火）午後2時～午後4時

豊田市役所 東庁舎5階 東53会議室

各中学校から推薦された28名の作品を審査し、10名を選出した。

(2) 第2次審査（意見発表審査）

令和4年6月11日（土）午後1時30分～午後4時30分

豊田市民文化会館 小ホール

第1次審査で選ばれた作品は、第39回豊田市中学生の主張発表大会で、1人5分以内で発表。

優秀賞5名、優良賞5名、共感賞1名、WE LOVE とよた賞1名を選考した。

10 審査基準

書類審査（令和4年5月17日）

審査項目	観点・留意点	配点
1 論旨・内容	①選んだ主題からはずれていないか	30点
	②中学生らしく清新で建設的であるか	
	③自己体験の中からの自分なりの視点や考えがあるか	
	④矛盾や飛躍はないか	
	⑤理論・知識のみに片寄り過ぎず具体的な主張がされているか	
	⑥対策や実践への意欲が感じられるか	
	⑦中傷・批判になっていないか	
2 表現	①文法的な表現の誤りや誤字・脱字はないか	10点
	②主張・訴えたいこと等、強調点が工夫されているか	
3 発表性	意見発表できる話し言葉になっているか	10点

意見発表審査（令和4年6月11日）

審査項目	観点・留意点	配点	
1 論旨・内容	①考察 (10点)	30点	
			自分なりの視点を持ち、中学生らしく清新で、建設的な考察が行われているか 論理の矛盾や飛躍はないか
	②主張 (10点)		中傷や批判のない、未来志向の主張であるか 理論・知識のみに片寄り過ぎていない、具体的な主張がされているか
	③行動 (10点)	課題に対する対策や実践を行っているか	
2 表現・音声・話し方	①発音やイントネーションが明瞭で、音量や速度が適切か	10点	
	②抑揚・間のとり方など強調点が工夫され説得力のある話し方になっているか		
3 態度	①発表する主張にふさわしく、少年少女らしい態度か	10点	
	②視線が聴衆を向いて、自然であるか		
	③ノンバーバルコミュニケーション（体の動きや表情等、非言語表現）に長けているか		

1.1 審査員（順不同、敬称略）

（1）第1次審査（作品審査）

豊田市子ども部次世代育成課	課長	宇佐美 由紀（審査員長代理）
愛知県西三河県民事務所 総務県民課		丹下 浩
豊田市教育委員会 学校教育課	指導主事	井上 亮子
豊田市立伊保小学校	拠点校指導員	林 明美
豊田市青少年健全育成推進協議会	会長	都築 知己

（2）第2次審査（意見発表審査）

豊田市立平和小学校	校長	星野 雅子（審査員長）
愛知県西三河県民事務所 総務県民課		丹下 浩
豊田市教育委員会 学校教育課	指導主事	井上 亮子
豊田市立伊保小学校	拠点校指導員	林 明美
豊田市青少年健全育成推進協議会	会長	都築 知己

1.2 審査結果

大会審査結果 ※学校名の五十音順

賞名	中学校名	学年	氏名	題名
優秀賞 (5名)	朝日丘中学校	3	エスカルチャ アンドレア	日本に暮らして
	井郷中学校	3	川合 凧彩	相手を思いやる心
	上郷中学校	3	山下 優月	不登校の友達
	浄水中学校	3	角野 久留実	音楽～世界の心を一つに～
	若園中学校	3	原田 芽依	中学生は大きな力になれる
優良賞 (5名)	崇化館中学校	3	孕石 美羽	私らしさ
	高橋中学校	3	野村 侑希	三十一センチから生まれる笑顔
	豊南中学校	3	中島 悠陽	和米折衷
	前林中学校	3	清水 夏姫	「嫉妬」を糧に
	松平中学校	3	増野 ひなた	伯母のような看護師に

賞名	中学校名	学年	氏名	題名
奨励賞 (18名)	逢妻中学校	3	松永 和音	本から学んだ日々の過ごし方
	旭中学校	3	高山 昂太郎	「自分の意見」
	足助中学校	3	太田 菜々恵	「今、自分にできること」
	石野中学校	3	清水 結友	野良猫から地域猫へ
	稲武中学校	3	福島 青南	中学生がスマホを持つことに
	梅坪台中学校	3	山口 奈央	直径5mmのカケラ
	小原中学校	3	加藤 匠真	目を背けないことの大切さ
	猿投中学校	3	安藤 優那	自分について
	猿投台中学校	3	渡邊 頼	「聴く」国会へ
	下山中学校	3	松本 優里	守るべきもの
	末野原中学校	3	杉浦 未徠	私であるために
	高岡中学校	3	後藤 咲花	私の大切な人
	藤岡中学校	3	佐藤 瑚音	中学生らしさの必要性
	藤岡南中学校	3	鈴木 サン	無駄な努力
	保見中学校	3	岡田 凌太郎	コツコツ人生
	益富中学校	3	松本 雪杏	言えなかった感謝の気持ち
	美里中学校	3	原 大喜	当たり前を見つめ直す
	竜神中学校	3	五十嵐 丈偉	アレルギーと共に生きる

◆奨励賞を受賞した特別審査員による賞

【共感賞】山下 優月（上郷中学校）

◆豊田市青少年育成アドバイザー会による賞

【WE LOVEとよた賞】角野 久留実（浄水中学校）

1.3 有志ボランティア（氏名50音順、敬称略）

昨年、一昨年の受賞者が、有志ボランティアとして、報告書のイラストやキャッチコピーの作成のほか、大会当日の司会進行、発表者補助等の運営に参加。

【令和3年度受賞者】

大林 香凜・兼松 実咲・神谷 奈見・福田 瑞希・藤村 晃佑・森 真絢

【令和2年度受賞者】

田口 延和・玉置 梨奈・戸塚 優羽・中道 美結・三木 千尋

武藤 麗奈

以上12名

14 参考

少年の主張愛知県大会

豊田市内大会で優秀賞を受賞した5名の作品を、西三河地区ブロック審査会へ推薦した。
その結果、豊田市から1名が少年の主張愛知県大会に出場した。

【発表審査】

日時 令和4年8月23日（火） 午後12時40分～午後4時

場所 刈谷市総合文化センター 大ホール

結果 奨励賞 浄水中学校 3年 角野 久留実